

NPO法人幕別札幌スポーツクラブ



幕別札幌FC 2018説明会資料



2018平昌オリンピック スピードスケート女子

高木 菜那 選手

女子団体パシュート 金メダル
女子マススタート 金メダル

高木 菜那

高木 美帆 選手

女子団体パシュート 金メダル
女子1500m 銀メダル
女子1000m 銅メダル

高木 美帆

最高の感動をありがとう



NANA TAKAGI

MIHO TAKAGI



スポーツ
銀

2016 平昌五輪
スノボ三子臨時支局

初めは、通
得た選手は
妹の高木菜
ルを獲りし
2.5

スポーツニッポン
2018年 2月25日(日) 11版(土)
http://www.sponichi.co.jp/ 第24726号

桜の
登場

平昌五輪
スノボ三子臨時支局

年	種別	選手名	種目
32	夏	宮崎龍二	男子 自由形
60	夏	小野 浩	男子 団体 自由形
	夏	相原信行	男子 団体 自由形
64	夏	遠藤幸雄	男子 団体 自由形
	夏	早田卓次	男子 団体 自由形
	夏	山下浩広	男子 団体 自由形
68	夏	中山彰博	男子 団体 自由形
	夏	加藤次男	男子 団体 自由形
	夏	加藤次男	男子 団体 自由形
72	夏	中山彰博	男子 団体 自由形

「美帆だけじゃ
菜那もいるん
というのを
見せられた」

2018 평창 동계 올림픽
2016 平昌五輪

「美帆だけじゃなく、
菜那もいるんだぞ
というのを
見せた」

新種目の
女子の
日本女子
のメダル
獲得は
初の快挙
だった
。この
結果は
日本女子
史上
初の
メダル
獲得
だ
。この
結果は
日本女子
史上
初の
メダル
獲得
だ
。この
結果は
日本女子
史上
初の
メダル
獲得
だ

日本単騎も作戦ズバリ!!最終コーナー鬼脚イン差し

「美帆から調魂 1分55秒の小
「行けるぞ!!」な主役は劇的
幕切れの瞬間、水上を跳びはね
ように喜びを爆発させた。個人
目5000回は12位で最下位。
の活躍とは対照的にどん底から
ターゲットしながら「脇役」が、暫
くの間メダル2連発で、一気に
ロインへと駆け上がった。金・
銅メダルをコンプリートした
に劣らぬ勝負強さで歴史に名を
刻み「美帆だけじゃなく、菜那
もいるんだぞ」と胸を張った。
と思えます」と胸を張った。
歓喜の約1時間半前の状況か
ら、誰がこの結末を予想できた
ろう。1回戦2組で佐
藤綾乃(21)高崎健
康福祉大が転倒し
て敗退。個人種目な
がら日本は2人の
「チーム戦」として捉え
ていただけに、団体追い抜きで金
メダルを獲得した仲間を失うのは想
定外の事態だった。だが、決勝前
に妹から「行けるぞ!!」と調魂を注
入され、嫌な空気も一蹴する痛快
なラスト1周で勝利をもぎ取っ
た。最後の最後までスハウテン(オ
ランダ)の背中で身を潜め、最終
コーナーを出た瞬間にインから前
に出る。体力を余すことなくアク
セル全開でゴールを駆け抜けた。
スケートとともに取り組んだサ
ッカーでは小6で十勝地区を制し
て全道3位に入った。男子中心の
チームに唯一、女子として名を連
ねて守備で貢献。「菜那はボーッ
とするミスが多い」とコーチだっ
た小田新紀氏(43)は明かすが、そ



もんだなあと思った。度
胸はほんと凄いや」と強心臓に
感嘆したほどだった。
日本のメダルラッシュに沸い
たりリンクの最後を締めた新種目
の初代女王。「本当に最高の五
輪になって良かった」と話す一
方「個人種目ではまだ結果が残
せていないので妹に追いつくぐ
らいの選手になりたい。大舞台
でも臆することのない強い気持
ちが、平昌にこれ以上ないイン
パクトを残した。(宗野 周介)

の一方で「菜那なら何とかな
くれる」と頼りにもしていた。
DFラインを上げる際に1人残
って失点するミスを犯したりも
したが、この日の勝因を高木菜
は「サッカーをやった周りを見
る力がついた」と話す。経験は
夢舞台で生きた。
大偉業の25歳 帯広南商高
強心臓ダア 2年の時、部
活動の遠征で東京へ向かう飛行
機の最前列に、赤いマフラーを
巻いたアントニオ猪木が居た
ていた。機内でスケート部の仲
間と盛り上がったが、羽田空港
で友人たちが「スター」に近寄
るのをためらう中「写真
撮ってください」と申
し出て記念撮影し
た東出監督が「大した
真。シャッターを押し
た東出監督が「大した
真。シャッターを押し

昨日のプロ野球

DeNA	3	1	巨人	人
ヤクルト	11	5	阪神	日
日本ハム	4	2	中	
	6	4		

昨日のJリーグ

FC東京	1	1	浦和	和
名古屋	1	0	札幌	大
広島	3	2	G大	崎
湘南	2	1	長	

☆紙面編集 石川 慶

子どもたち伝えたいこと

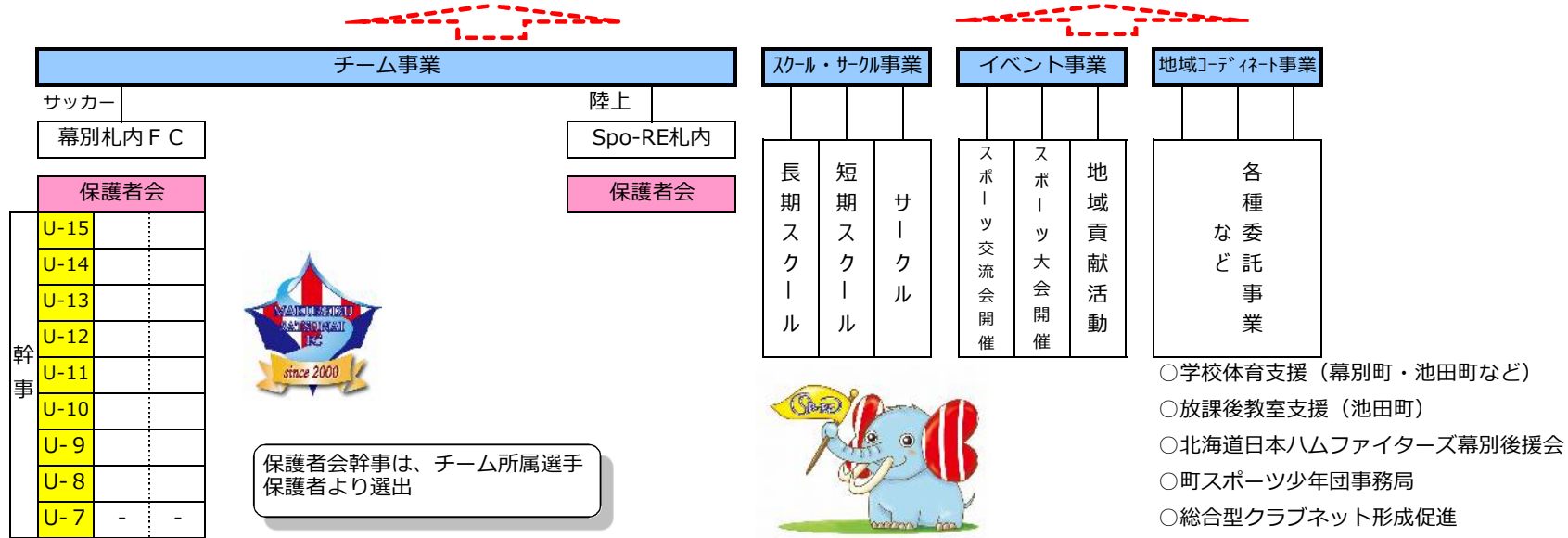
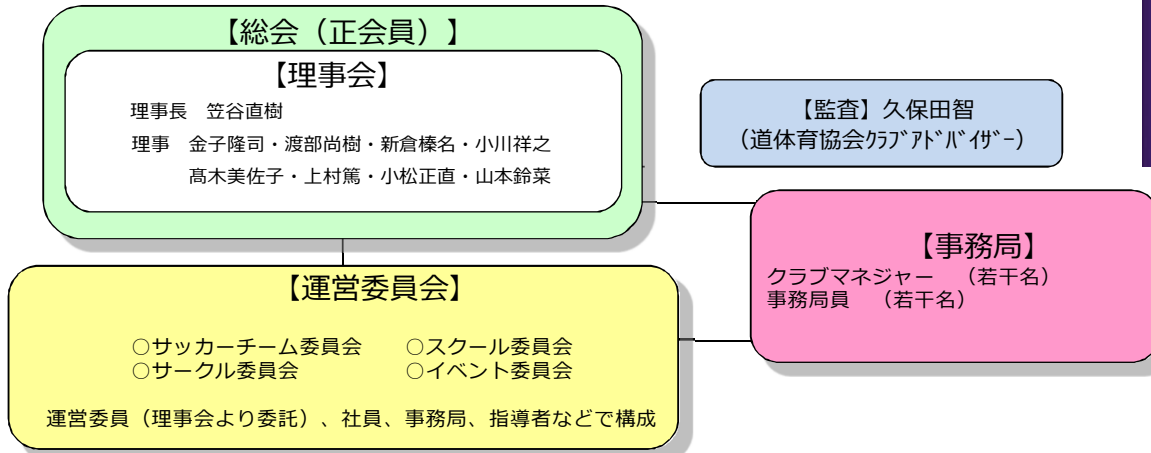
『最初からスケートばかりをやっていたわけではない。小さい頃から、いろいろなことをやってきた。』

『何か一つのことを極めていこうというとき、何か壁にぶつかった際に、いろいろしてきた経験が役に立った。』



NPO法人幕別札幌スポーツクラブ運営組織図

本クラブの組織は、理事会と事務局を中心に、運営委員会を開催し企画・運営をしていく。
理事は理事会において選出し、総会の議決を経て承認される。報酬は支給しないが、常勤の職員には理事会の議決を経て支給することができる。



地域のみなさま



幕別札幌FC 指導方針



選手の将来のために

☆ 勝つこと・育てることのバランスを考えながら

- ・ 競技である以上、いかなる試合でも常に勝利を目指す、クラブ活動の「目的」ではない。
- ・ 目先の勝利を得るために、将来の大きな成長を阻害しない。例えば、けがや痛みのある選手を無理に出場させる、その時点での能力や体格に勝る選手に偏るといったような選手起用をしない。
- ・ 次のステップアップに向けて、選手一人ひとりがそれぞれ夢と希望を持てるようにすること。
- ・ 選手の成長（発育や発達含む）を見極めながら、各年代で身に付けるべきことを優先。
- ・ Players First（プレイヤーズファースト）：何事も、選手たちにとって何が一番良いのかというという基準で考える。⇒ 選手を甘やかす、自分勝手を許すということではない。
- ・ 現時点での能力だけを観るのではなく、将来新たな能力を身に付けた時の姿を思い描きながら一人ひとりの選手に関わる。

コーチングの目的

☆ サッカーの「楽しさ」を伝え、クリエイティブでたくましく、豊かな人間性を育む。

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| ① 動く楽しさ | (活動欲求が満足できる) |
| ② かかわる楽しさ | (仲間との支え合い高め合い、コミュニケーション能力の向上) |
| ③ できる楽しさ | (できないことができるようになる・・・技術の習得) |
| ④ 知る楽しさ | (知らなかったことを新たに知る・・・知識の習得) |
| ⑤ わかる楽しさ | (動き方がわかる・・・戦術理解) |



【解決法を「与える」のではなく、自ら「見出す」能力を育てる】

- ・ コーチからの発問に対し…選手が自分で考え…解決策を見出す。
(選手自身が判断する能力を磨く)
- ・ 「知識」を獲得するだけでなく、獲得した「知識」を活用・応用し、物事に対して、いつ、どんなときでも的確に対応できる「知恵」を身に付けられるよう促していく。

「観て、自分で判断してプレーする楽しさ」を得る



良い習慣の追求

☆ チームや仲間、支えてくれる方に貢献しようとする「努力・心構え・やる気」の育成

- ・ 『ON THE PITCH』(オン・ザ・ピッチ 試合・練習など)
⇒ クリエイティブでたくましいプレー、選手同士の話し合いによる課題解決
- ・ 『OFF THE PITCH』(オフ・ザ・ピッチ 試合・練習以外など)
⇒ 生活習慣をより良く
 - 「学業」との両立
 - バランスの良い「食事」
 - その場に適した「挨拶」
 - 適切な「休息」

様々な「体験」の蓄積

☆ 子どもの頃の様々なスポーツ体験、生活体験の重要性が叫ばれています。

☆ 「知・徳・体」ではなく、「体・徳・知」を。

☆ 「成功体験」と「失敗体験」のバランス

☆ 大人が見守り、寄り添い続ける。

総合型クラブとしての一貫指導

☆ 考え方・コンセプトを全スタッフが共通理解のもと幼児から中学生まで指導にあたる他分野からの視点で選手の多様性を見出す

- ① 長期目標・短期目標
- ② 年間、月間、週間のトレーニングの目的と内容
- ③ 選手一人ひとりの能力と、チームの評価
- ④ 総合型クラブとしてのやくそくごと
- ⑤ 総合型クラブとしての理念追求

◆年代ごとの狙い(幼小中一貫体制)

中2・3

… 大人のサッカーを取り入れる年代。

⇒ 個々のプレースタイルを尊重しつつ、表現するサッカースタイルをチーム全体で共有。

選手たち自ら対戦相手に応じた戦術変更。

例) 練習試合の対戦相手を時期みて考慮⇒高1

攻守においてセットプレーの練習

ポジションごとに練習

注) クラブカラー(チームワーク)を失わないように配慮。



小6・中1

… 実践(試合)の場で技術と戦術を習得する。

⇒ 攻守における小グループ戦術の導入期

攻撃 オフ・ザ・ボール、ポジショニング

判断を伴うプレー

守備 ラインディフェンス、連動、



小4・5

… 個人技術の習得を徹底する。⇒ ボールの置き場所

攻守における個人戦術の導入期

⇒ 攻撃 4年《パス or ドリブル》5年《サポート》

守備 4年《マーク》 5年《カバー》

例) コーンドリブル、リフティング、2VS2⇒3VS3

ロングキックゲーム、

注) 飽きさせないで基礎技術(止める、蹴る、運ぶ)の練習メニューを組む。

ゲームはミニゲームから8人制まで時期で考慮。



幼年期～小3

… ボールで遊ばせる。

例) 鬼ごっこ、コーンドリブル、的当て等々

注) ゲームはミニゲームで3VS3、4VS4が理想。

ボールタッチ数と運動量を確保する狙い

【幕別札幌スポーツクラブの指導目標】

◆ 幕別札幌スタイルの確立 ◆

- ・荒削りなプレースタイルの推奨（ラフ、乱暴とは別）
- ・身体的能力を生かしたプレーの推奨（走力、身長、敏捷性等）
- ・様々なプレースタイルを生み出す本当の意味でのオープンマインドな指導
- ・知的なプレーヤーが創出される環境作り
- ・常識とチームワークを兼ね備えるメンタリティ
（ルールを理解し遵守でき、フェアプレーを忘れない。仲間とのつながりを常に意識して言動できる）
- ・社会性と教養を身につけた人間性
（自然で自発的な礼儀、地域の方々に認められる言動）

◆ トレーニング上での留意点 ◆

- ・トレーニング時のゲームでは、GK 含めて全ポジションを。
- ・待ち時間を活用して個人トレーニングを。
- ・仲間のプレーを評価し合う環境作り。（明るい声出し）
- ・脚の筋トレも含めて、できるだけ立たせてレストさせる。（仲間意識）
- ・安全上の観点からオン、オフのメリハリをはっきりさせましょう。

NPO 法人幕別札内スポーツクラブ STAFF

地域のみなさんとの「やくそくごと」



2014/4/1

【公益法人スタッフとしての心構え】

1. スポーツ活動の発展と心身ともに健全な青少年育成のため、あるいは地域振興のため、全ての子ども達や地域の皆さんの模範となるような言動に努める。
2. 「子どもの権利条約」などに則り、人権の尊重に十分配慮して指導にあたる。
3. 一部の活動は公費による委託事業であることを忘れず、一部の者の利益ではなく公益性のある活動を徹底する。

【送迎の限定】

1. 自家用車で子どもたちなどの送迎に関しては、クラブ借上げによる時間のみ可能。
2. 命に関わるような緊急時は、その現場スタッフの適切な判断を優先し、必要に応じて自家用車への乗車は可能。

【喫煙の限定】

1. 各種プログラム開催中、練習場・試合会場などにおいて、人前での喫煙を控える。
2. 喫煙は自家用車内のみ。喫煙後 15 分後を経て、車内に出る。

【指導中の飲食】

1. 必要に応じて飲食を摂ることはあり得るが、健康増進にふさわしいものとする。
2. ガムなどにはリラックス効果があるという科学的検証もあるが、現時点では控える。

以上の規程に反し、品位を損ない、クラブの名誉を傷つけたときは、クラブ内で以下の罰則を与えることがあり得る。

①契約解除 ②無期謹慎 ③有期謹慎 ④罰金 ⑤戒告

今後、以上の「やくそくごと」は必要に応じて、適宜追加・修正を図る。

ただし、目的は「罰則」ではなく、スポーツに関係する者やスポーツそのものが、社会にとってなくてはならないものとなるようなことを目指すため。）



特定非営利法人幕別札内スポーツクラブ



幕別札内FC 保護者の会 役割

学年幹事さんはあくまでも連絡・調整役であり、基本的には全ての保護者の皆様で子どもたちの活動、クラブ運営を支えていただきます。

弊クラブの理念は『支え合い』です。他人任せや幹事任せといった考え方で関われる方は、弊クラブには向かないと思われれます。

1. 幕別札内FCに関する全ての活動の支援
2. クラブ主催大会やイベント時など、クラブ本体の運営に関する活動の補助
(例) 「みんなでサッカー&焼肉」は保護者の会主管
3. 学年2名以上の幹事選出など
 - 学年幹事は各種業務での連絡・調整（学年間ならびに他の学年とも）
【主な業務内容】
 - ①大会時などのテント・チーム旗などの運搬や保管の役割分担調整
(クラブハウスや車庫などに保管可能)
 - ②大会運営の当番にあたった際の、設営・記録・撤収の役割分担調整
 - ③クラブイベント時や納会などでの役割分担調整など
4. 各学年において、少なくとも年1回の懇親会開催（ノミネーション！！）

大会日に合わせて...など日にちは各学年の判断で自由。

【留意事項】

- ☆ 大会時のチームテントなどの設営や撤収では、可能な限り子どもたちも参加し「みんなで」活動ができるようにしてください。（時間がかかっても構いません）





【日常活動に関わって】

1. 電子メール・HP・掲示板・ブログの活用について

配布物について、基本的にはパソコンの電子メールでの配信とします。但し、お持ちでない場合は、FAXなどの対応をとります。

また、皆様から指導者への連絡につきましても、有効にご活用ください。

(緊急性のあるものは電話連絡をお願いします。メールを確認するには時間がかかる場合があります。)

今後事務作業の軽減・経費の削減のため、できるだけメールアドレスの取得をお願い致します。

なお、連絡をいただく場合は、必ず選手名を明記されるなど、どなたからか分かるようお願いいたします。

(例) 「〇〇です。」 → × 「幕別札内FC4年生の〇〇」です。 → ○

E-mail : sfc21makubetsu@yahoo.co.jp (小田)

tumire0217@gmail.com (渡部)

hrn2ikr.0323@gmail.com (新倉)

さらに、クラブの活動に関することを各種SNSで紹介しています。

【ブログ】 <http://satsunaisc.east-hokkaido.co.jp/blog/>

【Facebook】 ブログ同様の内容をアップしています。

【Twitter】 https://twitter.com/spo_re2000 ユーザー名@spo-re2000

2. 名簿兼連絡網について

個人情報に掲載されておりますので、取り扱いには充分気をつけて下さい。

また、最後まで確実に回るようご協力お願い致します。(年に数回使用の可能性あります)

3. 承諾書について

確認いただく意味でも、年度ごとに必ず承諾書を提出していただきます。

4. 練習参加について

①必ずしも毎日参加しなければいけないものではありません。他の習い事、体調不調、用事などに合わせて、無理のないよう参加してください。**様々な分野へのチャレンジを推奨しています！**

②持ち物

- ・ボール（小学生…4号、中学生以上…5号） ・タオル ・飲み物 ・温かい服装
- ・運動できるシューズ（できればスパイクシューズで） ・レガース（すねあて）
- ・その他必要と思われるもの

③練習を休む場合の連絡

【小学生】基本的には必要ありません。もしケガや長期で休むなど特別に連絡を入れておいた方が
いい場合はご連絡願います。

【中学生以上】連絡が必要です。その都度、**選手自身で**担当指導者に電話連絡をさせてください。

④雨天の場合

天候の状況によって中止の可能性もあります。中止の場合、メールもしくは連絡網で連絡いたします
(原則1時間前に判断しますが、練習直前に急に中止になることもあり得ます。)

5. ソックスの購入について

【小学生】共通→赤、4年以上→黒

【中学生】共通→赤・青

6. その他

- 自分のことは自分でやれるように促してください。
- 常日頃より、バランスの良い食事が摂れるようご配慮をお願いいたします。
(遠征では原則完食です！！急には食べられません。普段の意識付けです)
(「家で何度言っても食べないんですよね～」は責任逃れです！)
- 子どもたちは大人の操り人形ではありません。「子どもたちは、子どもたちの中で育つ」
という意識で寄り添い・見守るスタンスをお願いいたします。
- たくさんたくさん誉めて、励ましてください！もちろん時には叱咤激励も！！
- 子どもたちの活動を通して、大人たちも思いっきり楽しんでください！！
それが、また子どもたちにも返っていきます。

【大会参加に関わって】

大会参加に関わって、円滑な大会運営と子どもたちの育成のため、下記の点において、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

1. 駐車ならびに大会運営での当番について

「少しぐらい」「自分ひとりぐらい」といった考え方は絶対にやめてください。これまで当クラブの保護者の皆様はルールを厳しく守ってくださっていました。良き伝統を受け継いでいけるようご協力お願いいたします。

管内では、まだまだ新規チームですので、より一層ご配慮のほどよろしくお願い致します。

2. ユニフォームについて

クラブの所有物となりますので、取り扱いには充分気をつけてください。

返却時は洗濯をして所定の袋に**番号が見えるようにきれいにたたんで**入れてください。
(ユニフォームを返却していただく際は、その都度連絡いたします。)

3. 応援について

近年、サッカーでは、保護者の応援について危惧されています。

「チームに係る周囲の保護者からの罵声やサイドコーチング及び審判の判定に異議を示し、主審及び副審から一度注意を受けた後に再度注意を受けた場合（一度目の異議が悪質な場合は一度で）、その当事者をその試合から退席させ、監督を3分間の一時退席とする。」

※サイドコーチングとは、監督・コーチ以外の人間が選手の判断にまかせない指示をすること。（監督・コーチであっても望ましいことではない。）

例えば、パスの指示、ポジションの指示など、チーム及び選手に対する戦術的助言を指す。

サッカーの育成においても、「教えすぎ」について指摘され、『判断力』がなかなか身につかないということがスポーツ界・教育界での課題となっています。また、指導者・選手は、各大会各試合ごとにねらいを持って臨んでいます。大事なことは単に勝ち負けではありませんので皆様の応援も、選手を励ます応援、失敗を受け止める応援を、『楽しみながら』よろしくお願い致します。

4. 原点を忘れずに・・・(重要)

2000年6月 北公園において札内北小学校3年生4～5名で始めた同好会

2000年8月 少年団設立

2001年4月 チーム協会登録

2001年5月 初の公式戦 48チーム中48位(無得点 47位・48位決定戦0-11)

サッカーを始めて半年ほどしか経っていない子達で試合出場。十勝管内最弱なチームでした。

そして、公式戦出場2大会目。ついに初ゴール！！

“ずっとサッカーをやれたかったけど、やる勇気がわからず、みんなより、さらに遅れて入った子”

ゴールネットにす〜っと入っていく間、そして決まった瞬間、選手・保護者・ベンチの想いが完全に一つになった時でした！！

そして、相手チームの保護者からも喜びの声。「味方にも」「相手にも」喜ばれたゴール！！

いまだにあのゴールは忘れられないクラブ史上でも大切にしていきたいゴールだと思っています。

※この年は・・・結局、冬のフットサルになって初勝利！！

小学生チーム創設時は、

「絶対に学校のグラウンドは使用させないよ。」の声。

「札内スポーツセンターはサッカーボールは使用禁止。」

「遠征なんて何で行く必要があるの？」

それでも、子どもたちのためにご足労いただき、地域からの理解を得てきたOBの保護者の皆様子どもたちがどんなにミスをして「いいよ！ いいよ〜！！」といつも誉めてくれていたお母さん方。

みんなが、このクラブの「原点**」を忘れずに、スポーツをサッカーを楽しんでいきましょう！**

地域で子どもたちを育てる

～みなさんの力をかしてください～

各中学校区という枠にとらわれず、同じ十勝地域に住む子どもたちを「地域全体で育てよう」ということを目指して活動しています。今後も、これまで以上に私たち大人が、子どもたちをしっかりと受け止め寄り添い見守っていただければと願います。

今後、さらにこのクラブが発展し、地域に根ざしていくためにも、みなさんの大きな力が必要です。そこで、どんなことでも構いません。みなさん一人一人のできる限りの力をお貸してください。

1. みなさんで、子どもたちの活動のためにご協力いただけることがあれば、ご記入願います。

(例) 「仕事柄、バスや遠征先の手配ができる。」「仕事柄、除雪の機械を持っており、使用できる。」

「大きなトラックが手配でき、ゴールを運べる。」「～の関係には、格安でできる。」「～には顔が利く。」

「パソコンが得意で～ができる。」など・・・。

どんなにささいなことでも構いません。

2. 子どもたちの豊かな活動のお手伝いができますか？

※指導の経験の有無やサッカー経験の有無は全く必要ありません。土・日に時間が空いていて、子どもの側に寄り添うことだけで構いません。

※「サッカーについては未経験でも、他のスポーツの経験があり、その知識を生かすことができる」（陸上系など）

※「スポーツではないけど、『～体験』みたいなものができる」

※ 指導のお手伝いができる方は、できる曜日や時間帯なども分かればご記入願います。

他にも、知人で「～ができる方がいる」という場合でも、お知らせください。

選手名



幕別札幌FC 会費など納入について



(家族会員となります)

【小・中・未登録共通】

	月会費	+	ユニフォーム代 (年度当初)	=	年間合計 (月払い)	年間合計 (一括払い)
新規 …	¥4,000/月		¥15,000		¥63,000	¥62,000
継続 …	¥4,000/月		不要		¥48,000	¥47,000

家族会員となりますので、兄弟姉妹については二人目以降は不要ですが、ユニフォーム代については、個々にかかるものですので、全ての選手が対象となります。

☆ 4月一括納入の場合は1,000円引きとなりお得です！

(途中退会の場合、居住地移転等により明らかに継続が困難である際は返金可能です。)

《納入方法》

【口座振替】

- ① 帯広信用金庫の口座を開設していただく必要があります。
 - ② 口座振替申込書を提出。(用紙は用意します)
 - ③ 毎月、20日に口座から振替させていただきます。
- ※ 但し、一定の人数に満たない場合は、振込もしくは直接手渡し。



【一括納入】

- ① 入会前日までに振込もしくはスタッフに直接手渡し。
古封筒にお名前を記入願います。(説明会時でも可能)

振込先

(手数料は自己負担)

【金融名】帯広信用金庫 【支店名】中央支店 【種別】普通
 【口座番号】1262141
 【名義】特定非営利活動法人幕別札幌スポーツクラブ

イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン 応援登録団体募集要項

1. キャンペーンの趣旨、目的

イオン全従業員が地域への社会貢献活動をおこなう「イオン・デー」(毎月11日に開催します)に、地域で活躍されている「ボランティア団体」などに対して、イオンがその活動に役立つよう物品をもって助成するものです。

2. キャンペーンの内容



STEP 1
毎月11日にお買物をされたお客さまは、精算時にレシートで黄色いレシートを受け取ります。

STEP 2
投票BOXは、応援登録団体別に仕切られ活動内容が表示されています。お客さまは黄色いレシートを応援したい団体のBOXに投票します。

STEP 3
イオンは、団体別にレシート金額を累計し、「合計金額の1%分の贈呈額」を、団体の活動に役立てていただきます。

標準的な登録期間*

登録開始月	登録終了月	贈呈月
3月	8月	10月
9月	2月	4月

*12ヶ月を登録期間とする店舗もあります。

3. 助成先団体の基準

助成先団体としてお申込みいただくためには、次の基準1～基準4までを満たすことが必要です。

基準1) 団体の活動分野 (活動内容が次の5つの分野のうちいずれかにあてはまる)

	活動分野	活動事例
1	福祉の増進を図る活動	お年寄り・障害者の介護、福祉施設、点訳・手話・朗読サークル、授産施設、養護学校、盲学校、聾学校、フリースクール
2	環境保全・環境学習の推進を図る活動	リサイクル推進活動、環境教育活動、自然保護保全活動、地球温暖化防止活動、動物保護
3	街づくりの推進を図る活動	町の清掃活動、緑化活動、景観保持活動、事故防止・町の浄化活動
4	文化・芸術の振興を図る活動	伝統芸能の保護活動、文化事業の推進、芸術ボランティアの育成、地域に根ざした国際交流・協力活動
5	子供の健康と安全の増進を図る活動	スポーツを通じた子供の育成活動、ボーイ/ガールスカウト、子ども会など子供の育成を目的とした各団体の活動

これらの活動分野の推進を行っている学校も対象とします。

基準2) 店舗の近隣にて過去6ヶ月以上の活動実績があり、活動分野の目的を遂行しながら、今後も継続的に活動できる団体。

基準3) 申込時に「団体登録申込書」「活動内容報告書」を提出、登録時に「団体登録承諾書」を提出し、定期的に「活動内容報告書(半年に1回)」を提出できる団体。

基準4) イオンデーの店頭活動、その他必要に応じて交流活動ができる団体。

4. お申込みの前に

1. 団体の活動内容や状況によっては、登録のご希望に添えない場合がございます。
2. 登録は、「1団体1店舗のみの登録」とさせていただきます。(但し、イオンリテール(株)店舗とマックスバリュ各社店舗など、運営会社異なる店舗への複数登録は可とさせていただきます。)
3. 基準を満たす団体が多数の場合、抽選や入替制などの方法を採用させていただく場合がございます。

5. 団体登録申込方法

「団体登録申込書」「活動内容報告書」の入手方法

黄色いレシート実施店舗のサービスカウンターでお受け取りいただくか、次のウェブページの書式を印刷することができます。
(<http://www.aeon.info/environment/social/aeonday/form.pdf>) 必要事項をご記入ください。

申込書の受付場所・受付期間

登録を希望される店舗のサービスカウンターにお持ちください。電子メールなどによる受付は行っておりません。
受付は年間を通して行なっています。

受付から登録まで

店長・従業員による面談後、登録の有無を決定し、書面にて連絡いたします。

半年毎(店舗によっては1年毎)に、応援する団体を決定します。次の期間も登録を希望される場合は、その都度「団体登録申込書」「団体登録承諾書」「活動内容報告書」をご提出いただきます。

6. 贈呈品に関して

基本的に「イオン 幸せの黄色いレシート」実施店舗で販売されている商品から団体の活動目的に必要な品物を、贈呈額に応じてお選びいただけます。

親として避けるべし: 大学生アスリートに聞いた「子どものころのスポーツの最悪な思い出」



子どものスポーツの大会などを見に行くと、横柄な親の姿が目につきます。あからさまに、審判をやじったりコーチをバカにしたりして、子どもに恥ずかしい思いをさせる親もいます。でも、困った親はそれだけではありません。善意からの行為が、無意識のうち我が子のスポーツという体験を台無しにしているケースもあるのです。よかれと思ってやっているだけに、むしろこっちの方がやっかいなのかもしれません。

Proactive Coaching LLC のブルース・E・ブラウン氏とロブ・ミラー氏は、かつてスポーツコーチをしていた経験をいかし、学校などで大人向けの講演を行い、知らず知らずのうちに困った親にならないための方法を伝授しています。2人は数百人の大学生アスリートを対象に、子どものころにあったスポーツにまつわる最悪の思い出を調査しました。その結果、「試合終了後に親に送ってもらう車の中」という答えが圧倒的に多かったのです。

その理由は、「まだ汗も乾いてないうちに」、親が試合内容についてあーだこーだ言うからではないかと言われています。試合直後の子どもにとっては、勝ち負けは関係なく、自分のプレーやコーチの采配などについてグダグダ言われるのが嫌なのです。観客でも偽コーチでもなく、「親はただの親であってほしい」のが子どもたちの願いだと、ミラー氏は言います。

スポーツとは、子どもの人生において、「好きなようにやりなさい」と親に言ってもらえる数少ない場所です。彼らにとっては、リスクを取り、失敗に対処するのに、これほど

いいチャンスはないでしょう。なぜなら、スポーツの結果は致命的にはなりえないからです。あくまでもスポーツはスポーツ。ですから、スポーツで何かうまくいかないときに、わざわざ親に出てこられるのは子どもにとって嫌なことですし、その必要もないのです。

所属しているチームが安心できる環境だと確信したのなら、あとはすべて、コーチと試合の成り行きに任せてください。成功も失敗も、すべて子どもたちのものなのです。

親として言ってもいいのは「君のプレーを見てるのが楽しい」。それだけです。余計な口出しはしないで、ただ楽しむべし。筆者の個人的な見解としては、これはスポーツだけに限ったことではないような気もしますが。